

10月28日（月）

この人生で公平に扱われることは期待しないほうがいい。

人々は、あなたの傷つくことを言ったりしたりする。そんなことをされる道理はないのに…。

誰かにひどい扱いを受けたときは、それを恵みによって成長する機会ととらえるようにしなさい。

自分を傷つけた相手をできるだけ早く赦せるようにしよう。

人に言われたり、されたりしたことに、いつまでもこだわっていないこと一。

あなたに対する他人の意見をくよくよ気にしないで、いつもわたしに集中していなさい。

結局のところ、重要なのは、“わたし”があなたをどう見ているかなのだから……。

わたしとの関係に心を集中させ、わたしがあなたに、わたしの義と聖の衣をまとわせたことを思い出しなさい。

あなたがこれらの衣をまとっているのが、わたしには見える。

それはわたしがあなたのために、わたしの血で^{あがな}贖ったものだ。

エペソ 1:7

このキリストにあって、私たちはその血による贖い、背きの罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。

エペソ 1:8

この恵みを、神はあらゆる知恵と思慮をもって私たちの上にあふれさせ、

ローマ 5:5

この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。